

応用生態工学会 第18回東京大会 開催案内

開催日時 平成26年9月18日(木)～21日(日)

日程: 9月18日(木) 研究発表会 ポスター発表、自由集会
9月19日(金) 研究発表会 口頭発表、自由集会、懇親会
9月20日(土) 総会(午前)、公開シンポジウム(午後)
9月21日(日) エクスカーション

会場: 首都大学東京 南大沢キャンパス 12号館(八王子市)

本大会は、土木学会継続教育(CPD)プログラムに認定されています。

参加申し込み(研究発表会・総会・エクスカーション)

参加申込書(裏面)に必要事項を記入の上、右記へファックスして下さい。URLの申し込みフォームでも受け付けます。

なお、詳細は裏面をご参照ください。

●申し込みおよび問合せ先

応用生態工学会事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-7-5

麹町ロイヤルビル405号室

TEL:03-5216-8401 FAX:03-5216-8520

E-mail: tokyo_18th@ecesj.com

【大会実行委員長: 風呂田利夫(東邦大学名誉教授)】

公開シンポジウム「地下を流れる水と応用生態工学の接点－健全な水循環の確保に向けて－」

<日時> 平成26年9月20日(土曜日) 13:00～16:30

<場所> 首都大学東京 南大沢キャンパス 12号館 201号教室

<開催主旨>

地下を流れる水は、地上や海底に湧き出た場所に特殊な生息場を作り出します。そのような特殊な場に依存する生きものも少なくありません。また、水が地下を移動することで、河川や海域の物質循環にも大きな影響を及ぼすことが知られるようになってきました。一方、人間活動の影響は、水質・土壌汚染、地下浸透による水源涵養機能の低下、水域と地下の健全な水循環の阻害などを通じて、湧水が作り出す生態系に影響を及ぼしています。

これに対し、近年の安定同位体を用いた研究やシミュレーション・可視化技術の発展などがあり、地下を流れる水のマネジメント、健全な水循環のあり方が検討できるようになってきました。そこで、地下を流れる水の流れやその生態学的な機能についての研究事例、知見を共有し、土木技術と生態学の融合をめざす応用生態工学との接点を明らかにするとともに、マクロスケールな水循環とローカルな生態学的な現象をどのように絡めるか等の課題について議論を行い、これらを通じ、今後の研究の進展と自然再生事業等への応用の出発点となることを目指します。

<プログラム>

13:00 趣旨説明 横山 勝英准教授(首都大学東京)

13:10 講演1 「河川の伏流水と地形・植生の相互作用～イタリア・タリアメント川の事例～」

Walter Bertoldi博士(トレント大学,イタリア)

13:50 講演2 「沿岸地下水湧出による生態系の維持および水産資源への影響評価」

谷口 真人教授(総合地球環境学研究所)

14:30 講演3 「湧水生態系の実態と保全」

森 誠一教授(岐阜経済大学)

15:20 パネルディスカッション

コーディネーター: 横山 勝英准教授(首都大学東京)

パネリスト: Walter Bertoldi博士(トレント大学,イタリア)

谷口 真人教授(総合地球環境学研究所)

森 誠一教授(岐阜経済大学)

三輪 準二(国土交通省水管理・国土保全局総合水資源管理戦略室長)

石原 成幸(東京都土木技術支援・人材育成センター)

コメンテーター: 中村 太士教授(北海道大学)

16:30 終了予定



Our Life, with River

河川整備基金

公益財団法人河川財団による

河川整備基金の助成を受けています

後援: 国土交通省関東地方整備局、東京都土木技術支援・人材育成センター、河川財団、首都大学東京、建設コンサルタンツ協会関東支部、土木学会関東支部、日本緑化工学会、日本景観生態学会

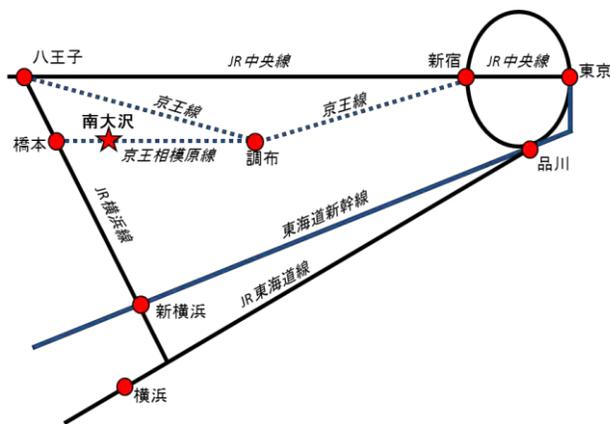
会場と交通 (研究発表会・懇親会・公開シンポジウム)

首都大学東京 南大沢キャンパス

〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

TEL 042-677-1111(代表)

http://www.tmu.ac.jp/university/campus_guide/access.html



★京王電鉄相模原線「南大沢」駅 (特急以下すべての列車が停車します)下車

■「新宿」から約40分 (京王線経由)

■「東京」から約1時間 (JR中央線, 「新宿」乗換え, 京王線経由)

■「新横浜」から約55分 (JR横浜線, 「橋本」乗換え, 京王線経由)

参加費 (研究発表会・懇親会・エクスカージョン)

研究発表会 会員:6,000円、非会員:10,000円、学生(会員・非会員)3,000円

参加費には発表講演集代が含まれております。発表講演集のみ希望の方は、3,000円で販売しております。

※大会期間中に学食の営業はあります。南大沢駅周辺にも飲食店があります。別途1,000円でお弁当の用意ができます。

参加申込みと同時に申し込みください。

エクスカージョン ①多摩川コース 正会員・賛助会員:3,000円,非会員:4,500円,学生(学生会員・非会員):2,000円(昼食代含む)。

(詳細はHPに掲載) ②小櫃川コース 正会員・賛助会員:2,000円,非会員:3,000円,学生(学生会員・非会員):1,000円(昼食代含む)。

※別途宿泊費(1泊2食付)6,500円+酒代を各自でお支払いください。※小櫃川コースの宿泊定員は20名。

③小櫃川日帰りコース:無料(昼食代は現地にて各自でお支払いください。送迎等により別途費用が発生する場合があります)

懇親会参加費 ¥5,000円 (当日徴収します。人数把握のため事前にお申し込みください。)

参加費振込先 (研究発表会・懇親会・エクスカージョン)

郵便振替口座

口座番号:00140-7-404275

口座名称:応用生態工学会

銀行振込口座

銀行名 :東京三菱銀行麹町中央支店

口座番号:(普通)1302920

口座名称:応用生態工学会(オウヨウセイタイコウガクカイ)

参加申込書 (研究発表会・懇親会・エクスカージョン)

FAX 宛先 03-5216-8520 E-mail: tokyo_18th@ecesj.com

URL: http://www.ecesj.com/J/events/annual/18th_meet/18th_1st_callforpaper.html

申込締切りは2014年8月31日(日)迄
振込締切りは2014年9月 5日(金)迄

| | | | | |
|---|------------------------------|---------|--|---|
| (ふりがな) 氏名 | | | 会員No.(正・学生・賛助) | |
| 所属 | | | | |
| 連絡先 (自宅・所属) いずれかに○ | 〒 住所 | e-mail: | | |
| | 参加申込 | | 参加費(必要箇所)に✓) | |
| 研究発表会 (発表講演集代込) | 9月18日(木)~19日(金) | 参加・不参加 | <input type="checkbox"/> 会員(6,000円) <input type="checkbox"/> 非会員(10,000円) <input type="checkbox"/> 学生会員(3,000円) | |
| 懇親会 | 9月19日(金) | 参加・不参加 | 当日徴収します(5,000円) | |
| エクスカージョン | ①多摩川コース(21日) | 参加・不参加 | <input type="checkbox"/> 会員(3,000円) <input type="checkbox"/> 非会員(4,500円) <input type="checkbox"/> 学生会員(2,000円) 昼食代含む | |
| | ②小櫃川コース(20日~21日) | 参加・不参加 | <input type="checkbox"/> 会員(2,000円) <input type="checkbox"/> 非会員(3,000円) <input type="checkbox"/> 学生会員(1,000円) 昼食代含む。別途宿泊費(1泊2食)6,500円+酒代を各自で直接民宿へお支払いください。 | |
| | ③小櫃川日帰りコース(21日) | 参加・不参加 | 無料 昼食代は現地にて各自でお支払いください。 送迎等により別途費用が発生する場合があります。 | |
| 昼食の注文 | 9月19日(木)分 | 必要・不要 | <input type="checkbox"/> 必要(1,000円) | 大会期間中、学食は営業しています。 「南大沢」駅前にも飲食店があります。 |
| | 9月20日(金)分 | 必要・不要 | <input type="checkbox"/> 必要(1,000円) | |
| | 9月21日(土)分 | 必要・不要 | <input type="checkbox"/> 必要(1,000円) | |
| 研究発表会に参加しないが、発表講演集のみ希望 (研究発表会に参加される方は研究発表会参加費に発表講演集代が含まれています。) | | | 3,000円(送料込) × 部 | |
| 参加費の合計 | | | 合計 | 円 |
| 連絡事項 | 請求書を希望する場合は「請求書希望」と記載してください。 | | | |